

## 平成17年度第14回評議会議事録

日時：平成17年12月20日（火） 17：12～20：48

場所：JPF。ただし、Ⅲ．議事のうち3．の審議（これらの審議にあたって予め申請団体の説明を受ける場合を除く。）にあたって、評議員（NGOユニット枠を除く）、アドバイザー及び事務局員以外はJPFから退出した。

### 出席：評議員

外務省	：城守 茂美（上村司評議員代理）
経団連	：林 寛爾（Ⅲ．議事のうち1．と2．及び5．から8．のみ出席）
三菱財団	：石崎 登
学識経験者	：中村 安秀
PWJ	：大西 健丞（NGOユニット枠）
AAR	：堀江 良彰（NGOユニット枠）

### 評議会アドバイザー

日本経済新聞社	：原田 勝広
広島県	：後藤 昇

### 評議会ゲスト

外務省	：町田
学生ネットワーク	：石川(光)、石川(晴)、江川
AAR	：坪井
ADRA	：橋本
JADE	：田中
JEN	：浅川
JCCP	：茂木
KnK	：守谷
SCJ	：鈴木
NICCO	：折居
PWJ	：山本、永野、柴田

### オブザーバー

ICA	：佐藤、大山
IPAC	：池上
WVJ	：坂
メドゥサン・デュ・モンド・ジャポン	：高山

事務局 出原、佐藤(美)、寺垣、谷口、吉田

座長 池田 満豊

## I. 定足数確認

評議員定数6名のうち、出席評議員数6名をもって定足数を確認した。

## II. 配布資料確認

1. 事務局：第14回JPF評議会次第
2. 事務局：議案1. 平成17年度第12回議事録の承認
3. 事務局：平成17年度第12回評議会議事録（案）
4. 事務局：議案2. 平成17年度第13回議事録の承認
5. 事務局：平成17年度第13回評議会議事録（案）
6. 事務局：平成17年度第13回評議会議事録（案の2）
7. 事務局：議案3. パキスタン地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業計画の承認
8. 事務局：パキスタン地震被災者支援プロジェクト用財源の状況
9. JEN：バーク郡ハベリ区とその周辺における緊急教育支援事業計画書
10. SCJ：パキスタン地震子どもの保護事業計画書
11. KnK：パキスタン北部地震で被災した青少年への支援事業計画書
12. KnK：NGOユニット入会申請書（写し）
13. PWJ：パキスタン・ムザファラバード市とその周辺部における被災者キャンプのマネジメントと被災者支援・復旧事業調査計画書
14. 事務局：議案4. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業報告及び収支報告の承認
15. JCCP：トリンコマレー県環境整備等事業実施報告書
16. 事務局：平成17年度NGOユニット理事会議案2.（写し）
17. NGOユニット：常任委員会運営に関する内規 Term Sheet “DRAFT”
18. NGOユニット：「ガイドライン」ペナルティ条項新設等提案書
19. 事務局：平成17年度予算及び決算予想（運営資金）
20. 事務局：事業計画の変更取りまとめ
21. 事務局：「キャンプ・ジャパン」開所に向けての現地状況
22. 事務局：キャンプ・ジャパン事業実施状況・対応状況報告
23. NICO：マラウィにおける「食糧危機」支援のための初動調査関心表明
24. 事務局：外務省供与資金の財務報告・民間資金の財務報告
25. 学生ネットワーク：「LOVE MUSIC! LOVE PAKISTAN!」チャリティーコンサート報告

## III. 議事

### 1. 平成17年度第12回議事録の承認について

事務局から先にメール送信済みの平成17年度第12回評議会議事録(案)に対し、加筆訂正の必要がある場合は1週間を目処に事務局あて要請を行うこととし、その間に要請がなかった場合には同案が本議事録として承認されたものとみなす旨を確認した。

### 2. 平成17年度第13回議事録の承認について

事務局作成により上程された平成17年度第11回議事録(案)に対し、外務省から修正の要請があり、審議の結果、当該修正後の事務局作成による第2案をもって第13回議事録とすることを全会一致で承認した。

3. パキスタン地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業計画の承認について
- 冒頭、事務局よりパキスタン地震被災者支援に係る民間寄付金の状況として、12月19日までに約1億4千3百万円の着金が確認された旨の報告がなされた。
- ① J E N : バグ県ハベリ区とその周辺における緊急教育支援事業（政府資金）
- 申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、事業趣旨は了解したが、供出可能財源の状況から2期に分けて申請させることとし、前期分のみ承認した。
- ② S C J : パキスタン地震子どもの保護事業（政府資金）
- 申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で承認した。
- ③ K n K : パキスタン北部地震で被災した青少年への支援事業（政府資金）
- 12月12日に開催された第9回NGOユニット理事会で入会が承認された特定非営利活動法人国境なき子どもたち（K n K）（申請団体）より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で承認した。
- ④ P W J : パキスタン・ムザファラバード市とその周辺部における被災者キャンプのマネジメントと被災者支援・復旧事業調査事業（政府資金）
- 申請団体より配布資料に基づき計画内容の説明がなされた。その後、評議員、アドバイザー及び事務局員のみで審議した結果、全会一致で承認した。
4. スマトラ島沖地震被災者支援プロジェクト（第1期）にかかる事業報告及び収支報告の承認について
- ① J C C P : トリンコマレー県環境整備等事業実施報告（政府資金）
- 事業実施団体より配布資料に基づき事業報告並びに収支報告がなされ、審議した結果、全会一致で本件報告を承認した。
5. NGOユニットへの新規団体加入について
- 事務局より、12月12日に開催された第9回NGOユニット理事会で下記3団体の入会が承認された旨の報告がなされた。
- ① 特定非営利活動法人国境なき子どもたち（K n K）
- ② 特定非営利活動法人ハビタット・フォー・ヒューマニティ・ジャパン（H F H J）
- ③ 緊急開発支援機構（J A D E）
6. ガバナンス改革について
- 堀江評議員より配布資料に基づき常任委員会内規の案が提示され、次回評議会で協議することとした。また、評議員・アドバイザーがガバナンス改革後の新J P F 理事会構成の案を挙げ、それを事務局が取りまとめ次回評議会で協議することとした。
7. ガイドライン見直しについて
- ガイドラインWGのW V J 池田氏及びA A R 坪井氏より配布資料に基づき説明があった。協議の結果、再度ガイドラインWGで内容を検討することとした。
8. J P F 予算執行状況（決算予想）について
- 事務局より配布資料に基づき報告がなされた。
9. 事業計画変更の取りまとめについて
- 事務局より配布資料に基づき報告がなされた。
10. キャンプ・ジャパン対応について
- キャンプ・ジャパン実現可能性調査事業神谷派遣員より配布資料と映写資料に基づき報告がなされた。中村評議員よりモバイル事業については、キャンプ・ジャパンに係るサイト運営を優先

し、運営が安定し、各団体の事業実施キャパシティに余力が見込まれる時期に着手するという方針が示された。

11. マラウィ食糧危機初動調査関心表明について

① N I C C O : マラウィにおける「食糧危機」支援のための初動調査関心表明

関心表明団体より配布資料に基づき初動調査関心表明がなされた。協議の結果、J P F オペレーションガイドラインに則り、フォーマル資格を持つ団体を含む複数のNGOより出動の発議がなされてから対応することとした。

12. 「パキスタン大地震復興支援チャリティコンサート」について

学生ネットワーク石川(光)氏及び船橋氏より配布資料に基づき12月18日(日)にパキスタン被災者支援のイベントを開催し、来場者による募金20万円余をJ P F に寄付する旨の報告がなされた。

13. 次回評議会の開催日時・会場について

平成18年1月10日(火)17:00よりJ P F 事務局において開催することとした。

以上